

2016年度連結決算概要

2017年6月6日
(株)メタルワン

連結損益計算書

(単位:億円)	2016年度 実績	2015年度 実績	増減	増減比率
売上高	18,556	19,740	▲ 1,184	(▲6.0%)
総利益 (総利益率)	1,068 (5.8%)	1,045 (5.3%)	23 (0.5%)	
営業費	▲ 817	▲ 848	31	
貸倒費用	▲ 23	▲ 2	▲ 21	
暖簾償却	▲ 2	▲ 2	0	
営業利益	226	192	34	(+17.5%)
受取利息	5	6	▲ 1	
支払利息	▲ 28	▲ 33	5	
利息収支	▲ 23	▲ 27	4	
受取配当金	14	17	▲ 3	
営業外損益	16	1	15	
持分法損益	52	19	33	
経常利益	285	203	82	(+40.1%)
特別損益	67	85	▲ 18	
税引前利益	352	288	64	(+22.2%)
法人税等	▲ 95	▲ 110	15	
非支配株主損益	▲ 31	▲ 11	▲ 20	
当期純利益	226	167	59	(+34.7%)

2016年度 連結決算の概要

【事業環境】

当期の世界経済は、米国では底堅い個人消費を背景に堅調を持続、英国のEU離脱の影響が懸念された欧州も堅調を維持する一方、中国経済の成長鈍化が継続し、また原油価格の低迷も長期化する等、全体としては緩やかな成長に留まった。日本経済においても、雇用環境が改善し、企業の生産活動も持ち直しの動きが見られる一方で、個人消費は依然として力強さに欠け、緩慢な回復に留まった。

【業績】

当社グループを取り巻く環境に関しては、中国における鋼材需要は前年比微減となったものの、先進国・新興国ともにほぼ横這いで推移し、2016年の世界鋼材需要は前年並みの水準となった。また、日本においては、建設は土木・住宅が回復基調を辿り、熊本地震等の影響で年央まで低迷した自動車生産も下期に持ち直しが見られた。世界的な供給過剰は継続しているものの、国際市況は年初に底打ちし、第2四半期以降の原材料価格高騰の影響を受け、第3四半期に入り鋼材価格が上昇した。

このような事業環境下、当社グループにおいては、中期経営計画「新・経営計画2016」の最終年度として、5つのコア・コンセプトである「トレーディング再興による収益基盤の再整備」、「選択と集中の徹底/人と資産の有効活用」、「業態変革」、「人的競争力の強化」、「連結経営基盤整備」に基づき、各種施策に取り組んだ。

その結果、当年度の当社グループ連結業績は、売上高は1兆8,556億円(前連結会計年度比:6.0%減)、経常利益285億円(同:40.1%増)および当期純利益226億円(同:34.7%増)となり、前年度実績を上回る結果となった。

<主な項目の状況>

1. 売上高、総利益

取扱数量微増も、平均単価下落の影響が大きく、売上高は前連結会計年度比1,184億円減少し18,556億円となった。一方、国内・東南アジアの一部子会社においてスプレッドが拡大した影響により総利益率が増加した為、総利益は前連結会計年度比23億円増加し1,068億円となった。

2. 営業費

円高に伴う子会社営業費減少、及び経費削減により前連結会計年度比31億円減少し、817億円となった。

3. 特別損益

有価証券、固定資産売却益の計上等により、67億円となった。

4. 取引種別売上高

売上高を取引種別に見ると、国内関連が1兆62億円(全体の54%、前連結会計年度比877億円減少)、海外関連が8,494億円(同46%、307億円減少)となった。

5. 総資産、株主資本

取引債権・債務の増加を主因として総資産は前連結会計年度末比136億円増加し、9,316億円となった。また、非支配株主持分を除く純資産は、当期利益の積み増しにより前連結会計年度末比130億円増加し、3,404億円となった。その結果、株主資本比率は前連結会計年度末比0.8%上昇し36.5%となり、財務の健全性が強化されている。

6. 有利子負債

関連会社であるエムエム建材において株主からの資金調達から銀行借入による資金調達に切り換えたことに加え、国内における上場株式等の売却による収入増もあり、連結ベースの借入残高は2,449億円と前連結会計年度末比242億円の減少となった。

【関係会社の状況】

当年度は特記事項無し。

基礎収益

基礎収益=営業利益(貸倒費用を除く)+利息収支+受取配当金+持分法損益	292	205	87	(+42.7%)
-------------------------------------	-----	-----	----	----------

連結貸借対照表

(単位:億円)	2017年3月末		2017年3月末		
	2017年3月末	2016年3月末比	2017年3月末	2016年3月末比	
流動資産	6,990	251	流動負債	4,972	310
現金及び預金	255	41	取引債務	2,641	228
取引債権	4,443	296	短期借入金	2,025	91
棚卸資産	1,954	▲ 10	その他の流動負債	306	▲ 9
その他の流動資産	338	▲ 76	固定負債	608	▲ 320
			長期借入金	424	▲ 333
			その他の固定負債	184	13
固定資産	2,326	▲ 115	負債合計	5,580	▲ 10
有形・無形固定資産	1,070	▲ 59	資本金・資本剰余金	1,504	▲ 3
投資その他の資産	1,256	▲ 56	利益剰余金	1,789	142
			評価・換算差額等	111	▲ 9
			(非支配株主持分を除く純資産計)	3,404	130
			非支配株主持分	332	16
			純資産合計	3,736	146
資産合計	9,316	136	負債及び純資産合計	9,316	136

連結対象会社数

	子会社	関連会社	連結対象計
事業投資先	80(▲1)	42(▲1)	122(▲2)
国内・海外法人	20(±0)	-	20(±0)
合計	100(▲1)	42(▲1)	142(▲2)

・括弧内は前年度末からの増減

連結財務指標

	2017年3月末	2016年3月末
株主資本比率	36.5%	35.7%
ネットD/E レシオ	0.7	0.8

・株主資本比率 = 非支配株主持分を除く純資産 ÷ 総資産
・ネットD/E レシオ = (長短期借入金+ネット流動化債権-現預金) ÷ 純資産(非支配株主持分除く)